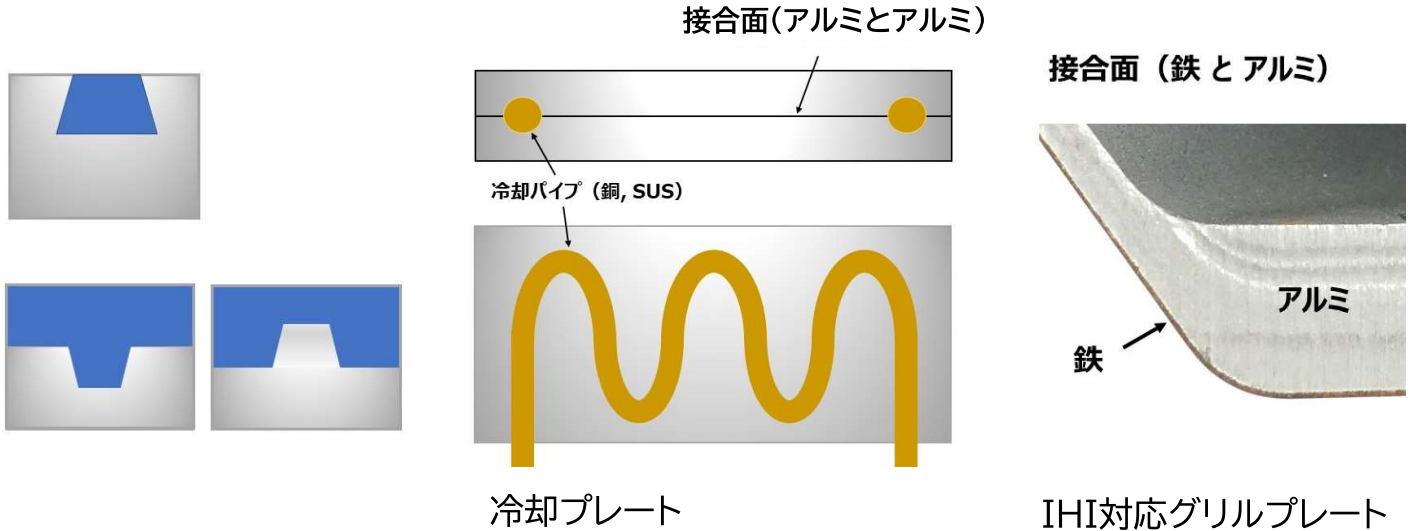


異種素材をつなぐことで新たな特性を発揮させる「接合」

■概要

- アルミニウムにステンレスまたは銅パイプの内蔵が可能
- アルミニウムと異種材料(熱膨張率に差異)もしくは同一材料を溶湯鍛造法の高温・高圧によって圧着。



■特長

- 上下の冷却プレートにマイカヒーターを挟み込むことにより、加熱と冷却の両方を一体化した構造が可能(例 Hot & Cold plate)
- IH対応のための鉄+軽量化のためのアルミニウムで接合が可能

■用途と特性



真空ポンプ用 φ250 冷却プレート:
 アルミ+ステンレスパイプ+アルミ
 ステンレス製の水冷間管パイプを2枚のアルミ板ではさみ接合
 高圧接合により密着度が高く、パイプの冷却に優れ、熱だまりの少ない、優れた水冷板



半導体製造装置用冷却部品:
 アルミ+銅パイプ+アルミ
 銅製の水冷間管パイプを2枚のアルミ板ではさみ接合



IH対応グリルプレート
 鉄発熱体+アルミ 接合面は表面処理(溶射)

